

平成28年度森林施業プランナー育成対策対策事業
実践研修（近畿・中国・四国ブロック）プログラム（案）

日程：平成28年12月8日（木）～9日（金）

テーマ：作業システム（架線）

目的：○講義・現場視察を行うことで架線集材システムを導入するために必要な検討事項について知る一助とする。
 ○実際に架線集材システムを導入している現場の視察を行うことで架線集材システムを設計・運用する際の注意点等について学ぶ。
 ○意見交換を行い、効率的な架線作業システムについて学ぶ一助とする。

研修開催地：十津川村森林組合・橿原市（奈良県）を予定

参加者：森林組合・民間事業者職員 等

◇カリキュラム（案）

		分	内 容	担 当
一 日 目	9:00頃～12:00		奈良県内（橿原神宮駅を予定）から研修現場に向けて出発	
	12:00～12:15	15	開会・挨拶	
	12:15～12:45	30	【解説】 施業中の現場の解説	受入組合
	12:45～14:45	120	【現地視察A】 架線集材システムの作業現場の視察	全員
	14:45～16:00	60	【現地視察B】 施業完了現場の視察	全員
	16:00～18:00頃		研修現場から奈良県内（橿原神宮駅を予定）にむけて出発	
二 日 目	9:00～9:30	30	【講義】 受入組合の取組概要	受入組合
	9:40～10:40	60	【講義】 架線作業について	外部講師
	10:50～11:20	30	【講義】 工程管理	外部講師
	11:30～12:30	60	【ワークショップ】 架線作業システムについて	全員
	12:30～13:00	30	ふりかえり・閉会・挨拶	

※現場までの移動時間の調整等により、カリキュラムや終了時刻に若干の変更の可能性があります。